

復興研究会報告

NO.21(平成30年度 第3号)

発行
岩手県立大槌高等学校
復興研究会・O A部
発行日
平成30年9月12日

大槌町震災誌取材

8月7・8日の両日大槌町のおしゃっちで大槌町震災記録誌第9章「この町で生きていく」のヒアリングに参加しました。

活動に参加した皆さんの声を紹介します。



今回、お話を伺い、現在の大槌町と震災前の大槌町の違いについて詳しく知ることができた。また、「おおつちバラエティショー」で大槌町のみんなを元気づけたいと言うことを伺い驚きました。当時、私はそのような考えをしていなかったもので、これからおおつちに貢献していきたいと思う。(2年女子)

自分の知らない店や変化を見つけることができるとても参加して良かったと思う。大槌高校のOGが現在どのような想いを持っておおつちで活動しているのかを聞いて参考になった。見つけた課題に向けてイベントやたくさんの活動をなされていて、その行動力を自分も身につけたいと思った。(2年男子)

東京都立広尾高校

小山台高校との交流会

初めての活動参加だったが、両校の皆さんが優しくてすぐに話をする事ができた。新聞紙のエコバックを作成した際に、周りの人にも作り方を丁寧に教えてくれてとても優しい人たちなのだなあと感じた。(2年男子)

今回は、東京の高校生、大学生との交流会だった。プレゼン発表をし、DVDを見ました。DVDを鑑賞して、震災の数ヶ月後から何度も大槌に訪問していて、大槌と関わりを持ってくれようとしていることが分かった。(2年女子)





豊中市社会福祉協議会

豊中市内高校生交流会

8月17日(金)大阪府豊中市社会福祉協議会と豊中市内高校生が来校し交流会をおこないました。本校が大阪北部地震の際に豊中市社会福祉協議会へ義援金を送った事に対し、感謝状が贈呈されました。

感謝状の写真です。



三陸防災復興プロジェクト復興研究会が活動報告



東日本大震災からの復興へ歩む姿を内外に伝えるイベントが釜石市民ホールで行われ、復興研究会が活動報告をしました。

世界にあの日の惨禍を伝え、支援への感謝を届けたいと参加した地元高校生らは思いを持ち寄り、高らかに決意表明をしました。

復興大臣から感謝状

8月19日吉野復興大臣から、復興研究会に感謝状が贈呈されました。

東日本大震災の被災地の復興に向けた取り組みに尽力し被災地の復興に関して大きく貢献したということが評価されました。



